

# 新型コロナ危機を踏まえた都市鉄道利用に関する意識調査

## はじめに

本アンケートの回答データは公開予定があります。

公開するデータには、お名前・連絡先などの個人情報含まれません。

公開するデータには、本人の年代（年齢）、利用している駅、コロナ感染などの健康に関する項目があります。

公開時には、個人特定ができないように以下のように加工した上で公開いたします。

- ・本人の年齢は、アンケート内では年齢をお聞きしますが、年代に加工して公開します。
- ・公開するデータからは、記述式回答は削除いたします。

上記に同意していただけますか。同意される方は、以降のアンケートにご協力いただくようお願いいたします。

- |                             |
|-----------------------------|
| 1.同意する（アンケートに進む）<br>2.同意しない |
|-----------------------------|

本アンケート調査では、主に現在の鉄道利用についてお聞きします。

<p><b>本調査で対象とする「鉄道」は、JR(新幹線は含まず)、私鉄、地下鉄、モノレール、新交通システム※、路面電車等のことです。</b></p>
--

※新交通システムとは以下の交通のことです。

埼玉新都市交通伊奈線（ニューシャトル）、日暮里・舎人ライナー、ゆりかもめ、金沢シーサイドライン、西武鉄道山口線（レオライナー）、山万ユーカリが丘線、愛知高速交通東部丘陵線（リニモ）、大阪市交通局南港ポートタウン線（ニュートラム）、神戸新交通ポートアイランド線（ポートライナー）、六甲アイランド線（六甲ライナー）、広島高速交通広島新交通1号線（アストラムライン）

<p><b>「現在」とは、2021年11月の1ヶ月間を想定してお答え下さい。</b></p>
--

<p><b>「コロナ禍前」とは、今からちょうど2年前の2019年11月頃を想定してお答え下さい。</b></p>
--

## スクリーニング調査

QS-1 あなたのお住まいをお知らせ下さい。

(都道府県表示⇒選択)

(選択した都道府県内の市区町村表示⇒選択)

QS-2 あなたの性別をお答え下さい。

1. 男 2. 女 3. 回答したくない

QS-3 あなたの年齢をお答え下さい。

( ) 歳

QS-4 コロナ禍前(2019年11月頃)に、1週間に何日程度、通勤、通学、業務、私事(買物、娯楽、社交など)でどの程度鉄道を利用していましたか。

1. 5日/週 以上、利用していた。
2. 4日/週 程度、利用していた。
3. 3日/週 程度、利用していた。
4. 2日/週 程度、利用していた。
5. 1日/週 程度、利用していた。
6. 2~3日/月 程度、利用していた。
7. 1日/月 程度、利用していた。
8. 月に1回も利用していなかった。











※鉄道通勤頻度が減少した人（Q2-1で、コロナ禍前の選択肢番号<現在の選択肢番号）

Q2-3 コロナ禍前と比べて、通勤の鉄道利用が減った理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

※Q2-3で1を選択した人

Q2-3-1 業務量が減った理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、勤務先が活動自粛、業務縮小などを行っているから。
2. 勤務による新型コロナウイルスへの感染が不安なため、自分の判断で減らしたから。
3. 配置換えなどで以前より業務の少ない部署に異動になったから。
4. 転職・出向等で以前より業務の少ない勤務先が変わったから。
5. その他：具体的に  
( )

※Q2-3で2を選択した人

Q2-3-2 在宅勤務、テレワーク等が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、勤務先が指示・推奨しているから。
2. 通勤や勤務による新型コロナウイルスへの感染が不安なため、自分の判断で増やしたから。
3. もともと、コロナ禍前より、勤務先が推進しており、この2年間で進展したから。
4. その他：具体的に  
( )

※Q2-3で3を選択した人

Q2-3-3 主にどの交通手段に変えましたか。1つだけ選んで下さい。

1. バス
2. 自家用車（自分で運転）
3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗）
4. 自動二輪車
5. 自転車
6. タクシー
7. 徒歩のみ
8. その他：具体的に ( )

※Q2-3で3を選択した人

Q2-3-4 交通手段を変えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、勤務先から鉄道利用を控えるよう推奨等されたから。
2. 鉄道よりも他の交通の方が新型コロナウイルスへの感染リスクが低いと思ったから。
3. コロナ禍に伴う終電繰り上げや本数削減等で不便になったから。
4. 自宅または勤務先の場所が変わり、鉄道での通勤が不便になったから。
5. その他：具体的に  
( )

※鉄道通勤頻度が増加した人（Q2-1で、コロナ禍前の選択肢番号>現在の選択肢番号）

Q2-4 コロナ禍前と比べて、通勤で鉄道の利用が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. 業務量が増えたから。
2. 他の交通から鉄道の利用に変えたから。
3. 就職したから。
4. その他：具体的に  
( )

※Q2-4で1を選択した人

Q2-4-1 業務量が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、勤務先の業務が拡大したから。
2. 配置換えなどで、以前よりも業務の多い部署に異動になったから。
3. 転職・出向等で以前よりも業務の多い勤務先が変わったから。
4. その他：具体的に  
( )

※Q2-4で2を選択した人

Q2-4-2 主にどの交通手段から変えましたか。1つだけ選んで下さい。

1. バス      2. 自家用車（自分で運転）      3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗）
4. 自動二輪車      5. 自転車      6. タクシー      7. 徒歩のみ
8. その他：具体的に ( )

※Q2-4で2を選択した人

Q2-4-3 交通手段を変えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、鉄道混雑が緩和されたから。
2. 鉄道の新型コロナウイルス感染症対策に安心できるから。
3. 自宅または勤務先の場所が変わり、鉄道での通勤が便利になったから。
4. その他：具体的に  
( )

※鉄道通勤頻度が同じ人（Q2-1で、コロナ禍前の選択肢番号＝現在の選択肢番号。ただしどちらも鉄道での通勤をしていない人（7）は対象外）

Q2-5 2019年12月～2021年10月までの間、2019年11月頃と比べ、コロナ禍により、通勤で鉄道利用が減った時期、あるいは増えた時期はありましたか。1つだけ選んで下さい。

1. 減った時期も増えた時期もなかった。
2. 減った時期があった。
3. 増えた時期があった。
4. 減った時期も増えた時期もあった。

※Q2-5で2、4を選択した人

Q2-5-1 最も減ったのはいつ頃ですか。

( )年( )月～( )年( )月頃



※Q2-5で2、4を選択した人

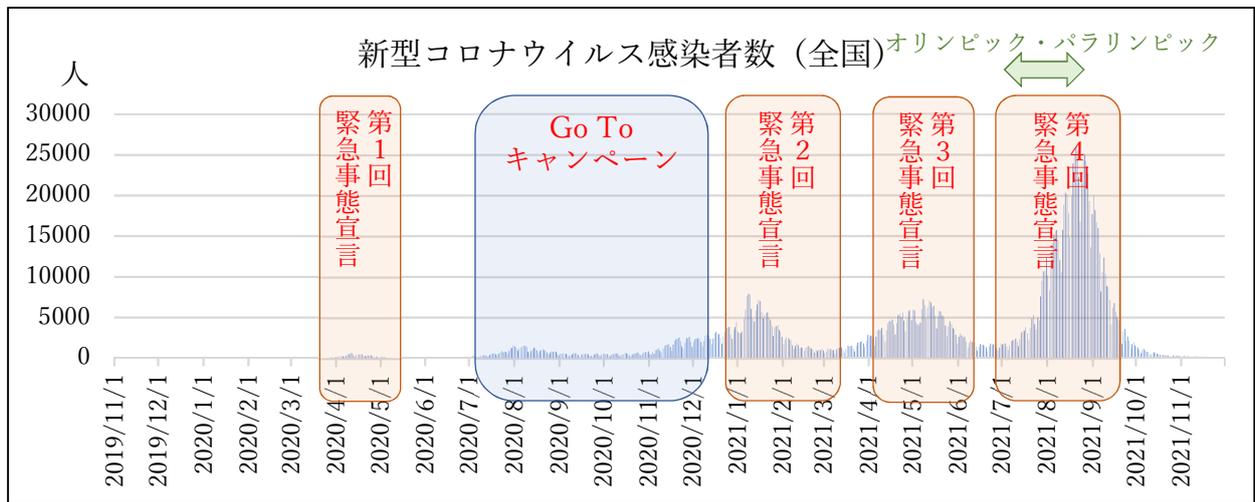
Q2-5-2 通勤で鉄道利用が減った時期があったが、現在、2019年11月頃と利用頻度が変わらない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い縮小していた勤務先の活動・業務体制がコロナ禍前に戻ってきたから。
2. 在宅勤務、テレワーク等を増やしていたが、勤務先の方針等により出勤中心に戻ってきたから。
3. 在宅勤務、テレワーク等を増やしていたが、自分の判断で出勤に戻したから。
4. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、勤務先の感染症対策が進んできたから。
5. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、鉄道の感染症対策が進んできたから。
6. 最初のうちは新型コロナウイルスに関する情報も少なく慎重になったが、次第に情報が増え感染症対策もわかってきたから。
7. 鉄道車両内でクラスターが発生したとは聞いておらず、感染リスクは低いと思うから。
8. 新型コロナウイルス感染者数が減ってきたから。
9. 緊急事態宣言等が解除されたから。
10. ワクチンを接種したから。
11. 国民のワクチン接種が進み、感染の恐れが少なくなってきたと思うから。
12. その他：具体的に  
( )

※Q2-5で3、4を選択した人

Q2-5-3 最も増えたのはいつ頃ですか。

( )年( )月～( )年( )月頃



※Q2-5で3、4を選択した人

Q2-5-4 通勤で鉄道利用が増えた時期があったが、現在、2019年11月頃と利用頻度が変わらない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

- |   |
|---|
| 1. コロナ禍に伴い拡大していた勤務先の活動・業務体制がコロナ禍前に戻ってきたから。<br>2. 利用が増えた時期は鉄道混雑が緩和されたため利用していたが、現在はそうでもないから。<br>3. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、元々利用していた交通の感染症対策も進んできたから。<br>4. その他：具体的に<br>( ) |
|---|

※Q2-5-4で3を選択した人

Q2-5-5 元々利用していた交通は主にどれでしたか。1つだけ選んで下さい。

- |  |
|--|
| 1. バス    2. 自家用車（自分で運転）    3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗）<br>4. 自動二輪車    5. 自転車    6. タクシー    7. 徒歩のみ<br>8. その他：具体的に ( ) |
|--|

※現在鉄道で通勤している人（Q2-1の現在が1～6）

Q2-6 現在、鉄道で通勤する場合、駅から何時頃出発する電車に乗っていますか。最もあてはまるものを1つだけ選んで下さい。

- |  |
|--|
| 1. 5:00～5:29    2. 5:30～5:59    3. 6:00～6:29    4. 6:30～6:59    5. 7:00～7:29<br>6. 7:30～7:59    7. 8:00～8:29    8. 8:30～8:59    9. 9:00～9:29    10. 9:30～9:59<br>11. 10:00～10:29    12. 10:30～10:59    13. 11:00以降 |
|--|

※現在鉄道で通勤している人（Q2-1の現在が1～6）

Q2-7 現在、鉄道で通勤する場合、おおよその乗車時間（片道）をお答え下さい（乗換時の時間も含む）。1つだけ選んで下さい。

- |   |
|---|
| 1. 10分未満    2. 10～19分    3. 20～29分    4. 30～39分    5. 40～49分<br>6. 50～59分    7. 60～89分    8. 90～119分    9. 120分以上 |
|---|

※現在鉄道で通勤している人（Q2-1の現在が1～6）

Q2-8 コロナ禍前と現在、鉄道通勤で定期券は利用していた/いますか。

（縦にそれぞれ1つずつ）

	コロナ禍前	現在
通勤定期券を利用している	○	○
通勤定期券を利用していない	○	○

※現在鉄道で通勤している人（Q2-1の現在が1～6）

Q2-9 通勤費は会社から支給されていますか。

（縦にそれぞれ1つつ）

	コロナ禍前	現在
会社支給あり	○	○
会社支給なし	○	○

※現在鉄道で通勤しており、通勤費を支給されている人（Q2-9の現在が会社支給あり）

Q2-10 通勤費の支給額はコロナ禍前から変化はありますか。1つだけ選んで下さい。

1. コロナ禍前と同額
2. コロナ禍前より減額
3. コロナ禍前より増額

※現在、鉄道で通勤している人（Q2-1の現在が1～6）

あるいは、コロナ禍前に鉄道で通勤しており現在は鉄道で通勤しておらず（Q2-1のコロナ禍前が1～6で現在が7）、以下のいずれかにあてはまる人。

- ・業務量減少の理由として「通勤しない組織や部署に転職・異動している」（Q2-3-1が3または4）以外を選んだ人
- ・テレワーク等増加の理由として「コロナ禍前から勤務先がテレワーク等を推進していた」（Q2-3-2が3）以外を選んだ人
- ・鉄道利用率減少の理由として「自宅または勤務先の場所が変わった」（Q2-3-4が4）以外を選んだ人

Q2-11 現在、通勤で鉄道を利用するにあたって、次の項目はどの程度重視しますか。

（横にそれぞれ1つつ）

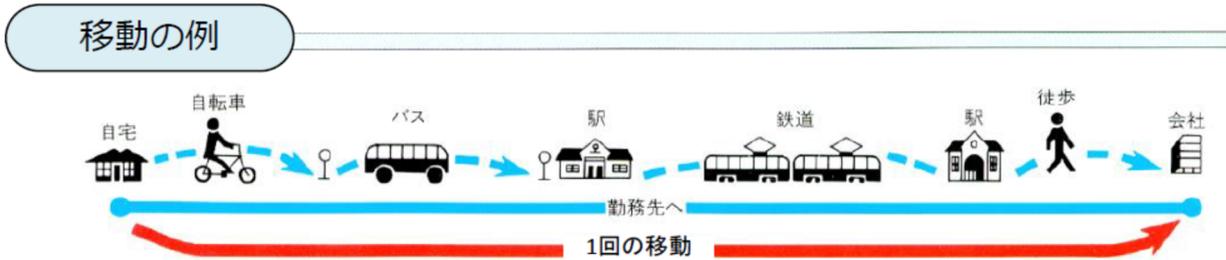
通勤で鉄道を利用する際の重視項目	とても重視している	重視している	どちらでもない	あまり重視していない	全く重視していない
1. 所要時間の短さ：鉄道路線、列車種別（特急、快速等）	○	○	○	○	○
2. 料金の安さ：鉄道路線、列車種別（有料車両でない等）	○	○	○	○	○
3. 混雑の少なさ：鉄道路線、列車種別、駅、車両（グリーン車、座席指定車等）	○	○	○	○	○
4. 着席可能性の高さ：鉄道路線、列車（始発列車等）、駅（始発駅等）、車両（グリーン車、座席指定車等）	○	○	○	○	○
5. 定時性、遅延の少なさ	○	○	○	○	○
6. 新型コロナウイルス感染症対策：換気、消毒等	○	○	○	○	○
7. 買物等に便利なターミナル駅等を経由する経路	○	○	○	○	○

※現在就業している人（Q1-2現在で1~21を選択）

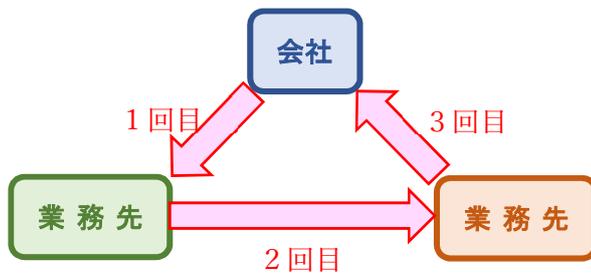
Q3 業務移動（通勤を除く）についてお答え下さい。

Q3-1 コロナ禍前及び現在、1週間に何回程度、業務移動（通勤を除く）で鉄道を利用していた/していますか。

なお、「人がある目的をもってある地点からある地点へ移動する」ことを、1回の移動として数えます。1回の移動でいくつかの交通手段を乗り換えても1回の移動と数えます。目的地が変わると2番目の移動となります。



下記の場合は3回の移動となります。



(それぞれ1つだけ選択)

業務移動（通勤を除く）での鉄道利用頻度	コロナ禍前	現在
1. 20回/週（4回/日）以上、利用していた/している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 10回/週（2回/日）程度、利用していた/している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 5回/週（1回/日）程度、利用していた/している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 4回/週程度、利用していた/している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 3回/週程度、利用していた/している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 2回/週程度、利用していた/している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 1回/週程度、利用していた/している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 1回/週より少ないが、たまに利用していた/している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. 全く利用していなかった/していない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. 鉄道以外も含め業務移動は全くしていなかった/していない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※鉄道利用業務移動頻度が減少した人(Q3-1で、コロナ禍前の選択肢番号<現在の選択肢番号)

Q3-2 コロナ禍前と比べて、業務移動で鉄道利用が減った理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. 業務量が減ったから。
  2. リモート対応が増えたから。
  3. 鉄道から他の交通の利用に変えたから。
  4. 休業・休職中だから
  5. その他：具体的に
- ( )

※Q3-2で1を選択した人

Q3-2-1 業務量が減った理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、勤務先が活動自粛、業務縮小などを行っているから。
  2. コロナ禍に伴い、業務先が活動自粛、業務縮小などを行っているから。
  3. 業務先で新型コロナウイルスへの感染が不安なため、自分の意思で減らしたから。
  4. 配置換えなどで以前より外勤の少ない部署に異動になったから。
  5. 転職・出向等で以前より外勤の少ない勤務先が変わったから。
  6. コロナ禍前の業務先と現在の業務先が変わったから。
  7. その他：具体的に
- ( )

※Q3-2で2を選択した人

Q3-2-2 リモート対応が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、勤務先が指示・推奨しているから。
  2. コロナ禍に伴い、業務先から依頼されるから。
  3. 移動や業務先での新型コロナウイルスへの感染が不安なため、自分の判断で増やしたから。
  4. もともとコロナ禍前より、勤務先が推進しており、この2年間で進展したから。
  5. もともとコロナ禍前より、業務先が推進しており、この2年間で進展したから。
  6. その他：具体的に
- ( )

※Q3-2で3を選択した人

Q3-2-3 主にどの交通手段に変えましたか。1つだけ選んで下さい。

1. バス
  2. 自家用車（自分で運転）
  3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗）
  4. 自動二輪車
  5. 自転車
  6. タクシー
  7. 徒歩のみ
  8. その他：具体的に
- ( )

※Q3-2で3を選択した人

Q3-2-4 交通手段を変えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、勤務先から鉄道利用を控えるよう推奨等されたから。
2. 鉄道よりも他の交通の方が新型コロナウイルスへの感染リスクが低いと思ったから。
3. コロナ禍に伴う終電繰り上げや本数削減等で不便になったから。
4. 自宅、勤務先、業務先の何れかの場所が変わり、鉄道での移動が不便になったから。
5. その他：具体的に  
( )

※鉄道利用業務移動頻度が増加した人(Q3-1で、コロナ禍前の選択肢番号>現在の選択肢番号)

Q3-3 コロナ禍前と比べて、業務移動で鉄道利用が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. 業務量が増えたから。
2. 他の交通から鉄道の利用に変えたから。
3. 就職したから
4. その他：具体的に  
( )

※Q3-3で1を選択した人

Q3-3-1 業務量が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、勤務先の業務が拡大したから。
2. コロナ禍に伴い、業務先の業務が拡大したから。
3. 配置換えなどで、以前より外勤の多い部署に異動になったから。
4. 転職・出向等で以前より外勤の多い勤務先が変わったから。
5. コロナ禍前の業務先と現在の業務先が変わったから。
6. その他：具体的に ( )

※Q3-3で2を選択した人

Q3-3-2 主にどの交通手段から変えましたか。1つだけ選んで下さい。

1. バス
2. 自家用車（自分で運転）
3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗）
4. 自動二輪車
5. 自転車
6. タクシー
7. 徒歩のみ
8. その他：具体的に ( )

※Q3-3で2を選択した人

Q3-3-3 交通手段を変えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、鉄道混雑が緩和されたから。
2. 鉄道の新型コロナウイルス感染症対策に安心できるから。
3. 自宅、勤務先、業務先の何れかの場所が変わり、鉄道での移動が便利になったから。
4. その他：具体的に  
( )

※業務での鉄道利用頻度が同じ人（Q3-1で、コロナ禍前の選択肢番号＝現在の選択肢番号。ただしどちらも業務での鉄道利用をしていない人（9、10）は対象外）

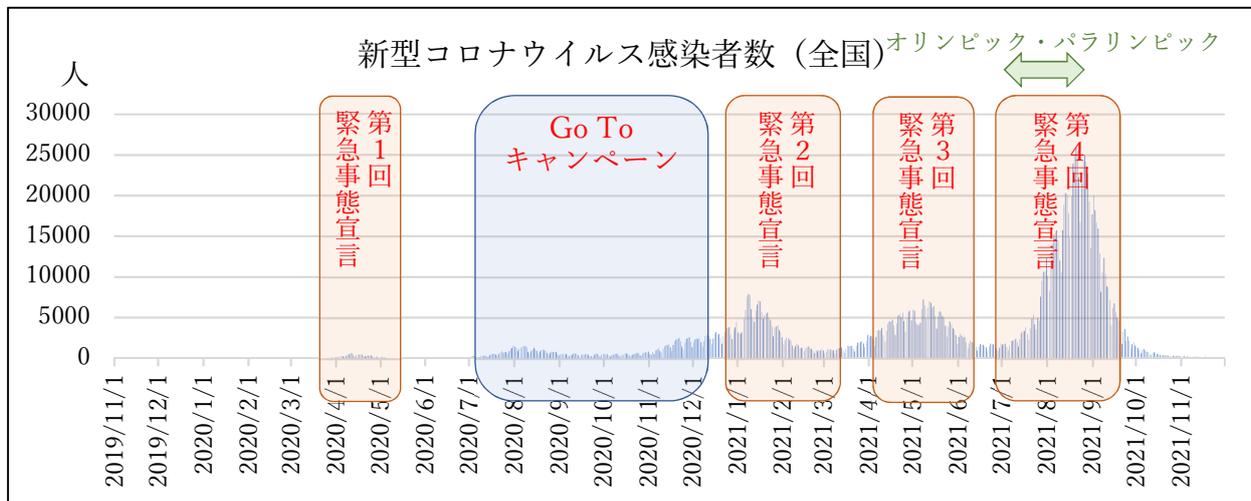
Q3-4 2019年12月～2021年10月までの間、2019年11月頃と比べ、コロナ禍により、**業務移動で鉄道の利用が減った時期、あるいは増えた時期**はありましたか。1つだけ選んで下さい。

1. 減った時期も増えた時期もなかった。
2. 減った時期があった。
3. 増えた時期があった。
4. 減った時期も増えた時期もあった。

※Q3-4で2、4を選択した人

Q3-4-1 最も減ったのはいつ頃ですか。

( )年( )月～( )年( )月頃



※Q3-4で2、4を選択した人

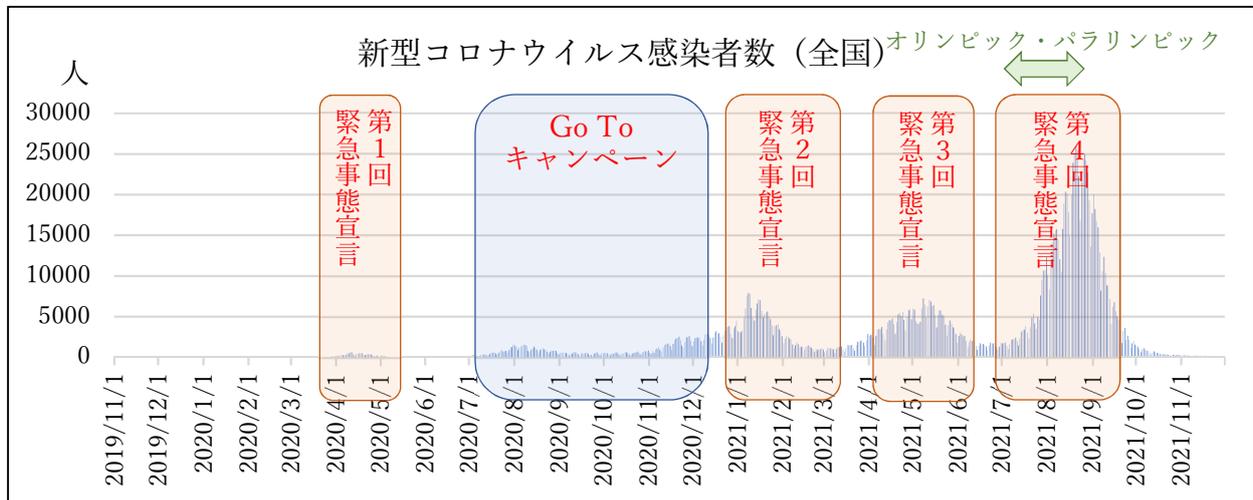
Q3-4-2 業務移動で鉄道の利用が減った時期があったが、現在、2019年11月頃と利用頻度が変わらない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い縮小していた勤務先の活動・業務体制がコロナ禍前に戻ってきたから。
2. コロナ禍に伴い縮小していた業務先の活動・業務体制がコロナ禍前に戻ってきたから。
3. コロナ禍に伴うリモート対応から対面対応に戻ってきたから。
4. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、業務先の感染症対策が進んできたから。
5. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、鉄道の感染症対策が進んできたから。
6. 最初のうちは新型コロナウイルスに関する情報も少なく慎重になったが、次第に情報が増え感染対策もわかってきたから。
7. 鉄道車両内でクラスターが発生したとは聞いておらず、感染リスクは低いと思うから。
8. 新型コロナウイルス感染者数が減ってきたから。
9. 緊急事態宣言等が解除されたから。
10. ワクチンを接種したから。
11. 国民のワクチン接種が進み、感染の恐れが少なくなってきたと思うから。
12. その他：具体的に  
( )

※Q3-4で3、4を選択した人

Q3-4-3 最も増えたのはいつ頃ですか。

( )年( )月～( )年( )月頃



※Q3-4で3、4を選択した人

Q3-4-4 業務移動で鉄道の利用が増えた時期があったが、現在、2019年11月頃と利用頻度が変わらない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

- |  |
|--|
| 1. コロナ禍に伴い拡大していた勤務先・業務先の活動・業務体制がコロナ禍前に戻ってきたから。 |
| 2. 利用が増えた時期は鉄道混雑が緩和されたため利用していたが、現在はそうでもないから。   |
| 3. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、元々利用していた交通の感染症対策も進んできたから。  |
| 4. その他：具体的 ( )                                 |

※Q3-4-4で3を選択した人

Q3-4-5 元々利用していた交通は主にどれでしたか。1つだけ選んで下さい。

- |          |                 |                        |
|----------|-----------------|------------------------|
| 1. バス    | 2. 自家用車（自分で運転）  | 3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗） |
| 4. 自動二輪車 | 5. 自転車          | 6. タクシー                |
| 7. 徒歩のみ  | 8. その他：具体的に ( ) |                        |

※現在、鉄道で業務移動している人（Q3-1の現在が1～8）

あるいは、コロナ禍前に鉄道で業務移動しており現在は鉄道で業務移動しておらず（Q3-1のコロナ禍前が1～8で現在が9または10）、以下のいずれかにあてはまる人。

- ・業務量減少の理由として「外勤の少ない組織や部署に転職・異動している」（Q3-2-1が4～6）以外を選んだ人
- ・リモート対応増加の理由として「コロナ禍前から勤務先・業務先がリモート対応を推進していた」（Q3-2-2が4、5）以外を選んだ人
- ・鉄道利用率減少の理由として「自宅、勤務先、業務先の場所が変わった」（Q3-2-4が4）以外を選んだ人

Q3-5 現在、業務移動で鉄道を利用するにあたって、次の項目はどの程度重視しますか。

(横にそれぞれ1つずつ)

業務移動で鉄道を利用する際の重視項目	とても重視している	重視している	どちらでもない	あまり重視していない	全く重視していない
1. 所要時間の短さ：鉄道路線、列車種別（特急、快速等）	○	○	○	○	○
2. 料金の安さ：鉄道路線、列車種別（有料車両でない等）	○	○	○	○	○
3. 混雑の少なさ：鉄道路線、列車種別、駅、車両（グリーン車、座席指定車等）	○	○	○	○	○
4. 着席可能性の高さ：鉄道路線、列車（始発列車等）、駅（始発駅等）、車両（グリーン車、座席指定車等）	○	○	○	○	○
5. 定時性、遅延の少なさ	○	○	○	○	○
6. 新型コロナウイルス感染症対策：換気、消毒等	○	○	○	○	○
7. 買物等に便利なターミナル駅等を経由する経路	○	○	○	○	○

※現在就学している人（Q1-1現在で13~16を選択）

Q4 通学についてお答え下さい。

Q4-1 コロナ禍前及び現在、1週間に何日程度、通学で鉄道を利用していた/していますか。  
(それぞれ1つだけ選択)

鉄道通学の頻度	↓ ↓	
	コロナ禍前	現在
1. 5日/週以上、利用していた/している。	○	○
2. 4日/週程度、利用していた/している。	○	○
3. 3日/週程度、利用していた/している。	○	○
4. 2日/週程度、利用していた/している。	○	○
5. 1日/週程度、利用していた/している。	○	○
6. 1日/週より少ないが、たまに利用していた/している。	○	○
7. 全く利用していなかった/していない。	○	○

※現在通学している人（Q4-1現在で1~6を選択）

Q4-2 主な出発地（居住地）側の乗車駅と通学先側の降車駅をお答え下さい。

出発地（居住地）側の乗車駅

(都道府県表示⇒選択)
(選択した都道府県内の対象市区町村にある鉄道路線表示⇒選択)
駅名=自由記述 ( ) 駅

通学先側の降車駅

(都道府県表示⇒選択)
(選択した都道府県内の対象市区町村にある鉄道路線表示⇒選択)
駅名=自由記述 ( ) 駅

※鉄道通学頻度が減少した人（Q4-1で、コロナ禍前の選択肢番号<現在の選択肢番号）

Q4-3 コロナ禍前と比べて、通学で鉄道利用が減った理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. 授業日数が減ったから。
2. リモートでの受講が増えたから。
3. 鉄道から他の交通の利用に変えたから。
4. その他：具体的に  
( )

※Q4-3で1を選択した人

Q4-3-1 授業日数が減った理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、学校が授業を縮小しているから。
2. 学校での新型コロナウイルスへの感染が不安なため、自分の判断で減らしたから。
3. 転向・進学等で学校が変わったから。
4. その他：具体的に  
( )

※Q4-3で2を選択した人

Q4-3-2 リモートでの受講が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、学校が指示・推奨しているから。
2. 通学や学校での新型コロナウイルスへの感染が不安なため、自分の判断で増やしたから。
3. もともとコロナ禍前より、学校が推進しており、この2年間で進展したから。
4. その他：具体的に  
( )

※Q4-3で3を選択した人

Q4-3-3 主にどの交通手段に変えましたか。1つだけ選んで下さい。

1. バス    2. 自家用車（自分で運転）    3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗）
4. 自動二輪車    5. 自転車    6. タクシー    7. 徒歩のみ
8. その他：具体的に ( )

※Q4-3で3を選択した人

Q4-3-4 交通手段を変えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、学校から鉄道利用を控えるよう推奨等されたから。
2. 鉄道よりも他の交通の方が新型コロナウイルスへの感染リスクが低いと思ったから。
3. コロナ禍に伴う終電繰り上げや本数削減等で不便になったから。
4. 自宅または学校の場所が変わり、鉄道での通学が不便になったから。
5. その他：具体的に  
( )

※鉄道通学頻度が増加した人（Q4-1で、コロナ禍前の選択肢番号>現在の選択肢番号）

Q4-4 コロナ禍前と比べて、通学で鉄道の利用が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. 転向・進学等で学校が変わったから。
2. 授業や課外活動などが増えたから。
3. 他の交通から鉄道の利用に変えたから。
4. その他：具体的に  
( )

※Q4-4で3を選択した人

Q4-4-1 主にどの交通手段から変えましたか。1つだけ選んで下さい。

1. バス
2. 自家用車（自分で運転）
3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗）
4. 自動二輪車
5. 自転車
6. タクシー
7. 徒歩のみ
8. その他：具体的に ( )

※Q4-4で3を選択した人

Q4-4-2 交通手段を変えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、鉄道混雑が緩和されたから。
2. 鉄道の新型コロナウイルス感染症対策に安心できるから。
3. 自宅または学校の場所が変わり、鉄道での通学が便利になったから。
4. その他：具体的に  
( )

※鉄道通学頻度が同じ人（Q4-1で、コロナ禍前の選択肢番号=現在の選択肢番号。ただしどちらも鉄道での通学をしていない人（7）は対象外）

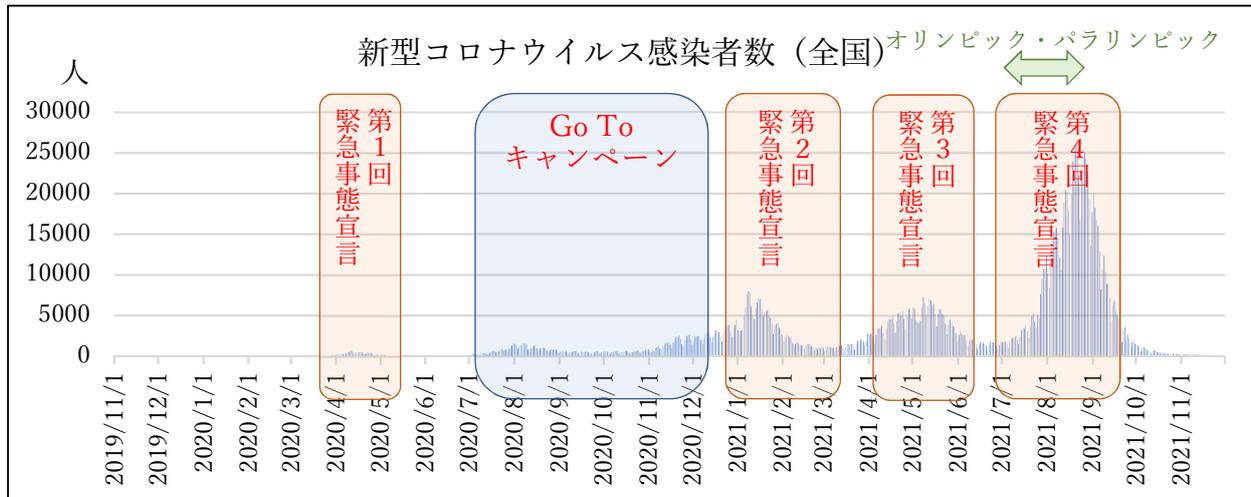
Q4-5 2019年12月～2021年10月までの間、2019年11月頃と比べ、コロナ禍により、通学で鉄道の利用が減った時期、あるいは増えた時期はありましたか。1つだけ選んで下さい。

1. 減った時期も増えた時期もなかった。
2. 減った時期があった。
3. 増えた時期があった。
4. 減った時期も増えた時期もあった。

※Q4-5で2、4を選択した人

Q4-5-1 最も減ったのはいつ頃ですか。

( )年( )月～( )年( )月頃



※Q4-5で2、4を選択した人

Q4-5-2 通学で鉄道の利用が減った時期があったが、現在、2019年11月頃と利用頻度が変わらない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い縮小していた授業や課外活動がコロナ禍前に戻ってきたから。
2. コロナ禍に伴うリモートでの受講が多かったが、対面中心に戻ってきたから。
3. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、学校の感染症対策が進んできたから。
4. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、鉄道の感染症対策が進んできたから。
5. 最初のうちは新型コロナウイルス感染に関する情報も少なく慎重になったが、次第に情報が増え感染症対策もわかってきたから。
6. 鉄道車両内でクラスターが発生したとは聞いておらず、感染リスクは低いと思うから。
7. 新型コロナウイルス感染者数が減ってきたから。
8. 緊急事態宣言等が解除されたから。
9. ワクチンを接種したから。
10. 国民のワクチン接種が進み、感染の恐れが少なくなってきたと思うから。
11. その他：具体的に

( )

※Q4-5で3、4を選択した人

Q4-5-3 最も増えたのはいつ頃ですか。

( )年( )月～( )年( )月頃



※Q4-5で3、4を選択した人

Q4-5-4 通学で鉄道の利用が増えた時期があったが、現在、2019年11月頃と利用頻度が変わらない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. 利用が増えた時期は鉄道混雑が緩和されたため利用していたが、現在はそうでもないから。  
 2. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、元々利用していた交通の感染症対策も進んできたから。  
 3. その他：具体的に ( )

※Q4-5-4で2を選択した人

Q4-5-5 元々利用していた交通は主にどれしたか。1つだけ選んで下さい。

1. バス    2. 自家用車（自分で運転）    3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗）  
 4. 自動二輪車    5. 自転車    6. タクシー    7. 徒歩のみ  
 8. その他：具体的に ( )

※現在鉄道で通学している人（Q4-1の現在が1～6）

Q4-6 現在、鉄道で通学する場合、駅から何時頃出発する電車に乗っていますか。

最もあてはまるものを1つだけ選んで下さい。

1. 5:00～5:29    2. 5:30～5:59    3. 6:00～6:29    4. 6:30～6:59    5. 7:00～7:29  
 6. 7:30～7:59    7. 8:00～8:29    8. 8:30～8:59    9. 9:00～9:29    10. 9:30～9:59  
 11. 10:00～10:29    12. 10:30～10:59    13. 11:00以降

※現在鉄道で通学している人 (Q4-1の現在が1~6)

Q4-7 現在、鉄道で通学する場合、おおよその乗車時間 (片道) をお答え下さい (乗換時の時間も含む)。1つだけ選んで下さい。

1. 10分未満	2. 10~19分	3. 20~29分	4. 30~39分	5. 40~49分
6. 50~59分	7. 60~89分	8. 90~119分	9. 120分以上	

※現在鉄道で通学している人 (Q4-1の現在が1~6)

Q4-8 コロナ禍前と現在、鉄道通学で定期券は利用していた/いますか。

(縦にそれぞれ1つずつ)

	コロナ禍前	現在
通学定期券を利用している	○	○
通学定期券を利用していない	○	○

※現在、鉄道で通学している人 (Q4-1の現在が1~6)

あるいは、コロナ禍前に鉄道で通学しており現在は鉄道で通学しておらず、以下のいずれかにあてはまる人。

- ・授業日数減少の理由として「転向・進学等で学校が変わった」(Q4-3-1が3)以外を選んだ人
- ・リモートでの受講増加の理由として「コロナ禍前から学校が推進していた」(Q4-3-2が3)以外を選んだ人
- ・鉄道利用率減少の理由として「自宅または学校の場所が変わった」(Q4-3-4が4)以外を選んだ人

Q4-9 現在、通学で鉄道を利用するにあたって、次の項目はどの程度重視しますか。

(横にそれぞれ1つずつ)

通学で鉄道を利用する際の重視項目	とても重視している	重視している	どちらでもない	あまり重視していない	全く重視していない
1. 所要時間の短さ：鉄道路線、列車種別 (特急、快速等)	○	○	○	○	○
2. 料金の安さ：鉄道路線、列車種別 (有料車両でない等)	○	○	○	○	○
3. 混雑の少なさ：鉄道路線、列車種別、駅、車両 (グリーン車、座席指定車等)	○	○	○	○	○
4. 着席可能性の高さ：鉄道路線、列車 (始発列車等)、駅 (始発駅等)、車両 (グリーン車、座席指定車等)	○	○	○	○	○
5. 定時性、遅延の少なさ	○	○	○	○	○
6. 新型コロナウイルス感染症対策：換気、消毒等	○	○	○	○	○
7. 買物等に便利なターミナル駅等を経由する経路	○	○	○	○	○

※全員

Q5 私事目的移動についてお答え下さい。

私事とは、買物、娯楽、知人訪問、会食等のことで、長距離の旅行は除きます。

Q5-1 コロナ禍前において、鉄道を最も多く利用していた私事目的は何ですか。1つだけお答え下さい。

1. 買物（例：百貨店へ行くなど） 2. 繁華街などでの娯楽（例：映画館、遊園地へ行くなど） 3. 郊外などでの娯楽（例：ハイキング、海水浴など） 4. 社交（例：友人・知人と会う、会食など） 5. 趣味、習い事、スポーツジム 6. 病院等への通院 7. 子供や親の送迎 8. その他：具体的に（ <span style="float: right;">）</span> 9. 私事目的で鉄道を利用することはなかった。
---

※コロナ禍前に鉄道で私事目的移動していた人（Q5-1で1～8選択）

Q5-2 Q5-1で選択した私事目的で、コロナ禍前及び現在、1週間に何日程度、鉄道を利用していた/していますか。

（それぞれ1つだけ選択）

私事目的での鉄道での移動頻度	↓	↓
	コロナ禍前	現在
1. 7日/週程度、利用していた/している。	○	○
2. 6日/週程度、利用していた/している。	○	○
3. 5日/週程度、利用していた/している。	○	○
4. 4日/週程度、利用していた/している。	○	○
5. 3日/週程度、利用していた/している。	○	○
6. 2日/週程度、利用していた/している。	○	○
7. 1日/週程度、利用していた/している。	○	○
8. 1日/週より少ないが、たまに利用していた/している。	○	○
9. 全く利用していなかった/していない。	○	○
10. 鉄道以外も含め私事目的での移動は全くしていなかった/していない。	○	○

鉄道利用私事目的移動頻度が減少した人（Q5-2で、コロナ禍前の選択肢番号<現在の選択肢番号。ただし、「9」と「10」は同等）

Q5-3 コロナ禍前よりも私事目的で鉄道の利用が減った理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. 私事が減ったから。
2. オンラインの利用が増えたから。
3. 鉄道から他の交通の利用に変えたから。（目的地の変更に伴う場合も含む）。
4. その他：具体的に  
( )

※Q5-3で1を選択した人

Q5-3-1 私事が減った理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、廃業、営業時間の短縮、利用時間・人数等の受入れ抑制がされているから。
2. コロナ禍に伴い、一度にまとめて多くの私事を行うようにしているから。
3. コロナ禍に伴い、自粛しているから。
4. 時間や経済的な余裕がないから。
5. 自宅または私事目的の場所が変わったから。
6. その他：具体的に  
( )

※Q5-3で2を選択した人

Q5-3-2 オンラインの利用が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い、外出を自粛しているから。
2. 効率的だから。
3. オンラインでも目的を果たせるから。
4. その他：具体的に  
( )

※Q5-3で3を選択した人

Q5-3-3 主にどの交通手段に変えましたか。1つだけ選んで下さい。

- |              |                |                        |         |
|--------------|----------------|------------------------|---------|
| 1. バス        | 2. 自家用車（自分で運転） | 3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗） |         |
| 4. 自動二輪車     | 5. 自転車         | 6. タクシー                | 7. 徒歩のみ |
| 8. その他：具体的に（ | ）              |                        |         |

※Q5-3で3を選択した人

Q5-3-4 交通手段を変えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

- |   |   |
|---|---|
| 1. 鉄道よりも他の交通の方が新型コロナウイルスへの感染リスクが低いと思ったから。 |   |
| 2. コロナ禍に伴う終電繰り上げや本数削減等で不便になったから。          |   |
| 3. 3密を避けるため、鉄道利用の必要ない家等から近い場所で私事を行っているから。 |   |
| 4. 3密を避けるため、自然地など鉄道での移動が不便な場所へ行く機会が増えたから。 |   |
| 5. 自宅の場所が変わり、鉄道での移動が不便になったから。             |   |
| 6. その他：具体的に（                              | ） |

※鉄道利用私事目的移動頻度が増加した人（Q5-2で、コロナ禍前の選択肢番号>現在の選択肢番号）

Q5-4 コロナ禍前よりも私事目的での鉄道利用が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 1. 私事が増えたから。                          |   |
| 2. 他の交通から鉄道の利用に変えたから（目的地の変更に伴う場合を含む）。 |   |
| 3. その他：具体的に（                          | ） |

※Q5-4で1を選択した人

Q5-4-1 私事が増えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

- |   |   |
|---|---|
| 1. コロナ禍に伴い、自由時間が増えたから。                  |   |
| 2. 自粛要請等で目的地の混雑が緩和されて、コロナ禍前よりも快適になったから。 |   |
| 3. 自粛疲れで、外出したくなるが多くなったから。               |   |
| 4. 再度、緊急事態宣言等が発令される前に私事を行おうと思ったから。      |   |
| 5. 自宅または私事目的の場所が変わったから。                 |   |
| 6. その他：具体的に（                            | ） |

※Q5-4で2を選択した人

Q5-4-2 主にどの交通手段から変えましたか。1つだけ選んで下さい。

- |              |                |                        |         |
|--------------|----------------|------------------------|---------|
| 1. バス        | 2. 自家用車（自分で運転） | 3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗） |         |
| 4. 自動二輪車     | 5. 自転車         | 6. タクシー                | 7. 徒歩のみ |
| 8. その他：具体的に（ | ）              |                        |         |

※Q5-4で2を選択した人

Q5-4-3 交通手段を変えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

- 1. コロナ禍に伴い、鉄道混雑が緩和されたから。
  - 2. 鉄道の新型コロナウイルス感染症対策に安心できるから。
  - 3. 自宅または私事目的の場所が変わり、鉄道での移動が便利になったから。
  - 4. その他：具体的に
- ( )

※鉄道利用私事目的移動頻度が同じ人 (Q5-2で、コロナ禍前の選択肢番号=現在の選択肢番号。ただし、「9」と「10」を選択した人は対象外)

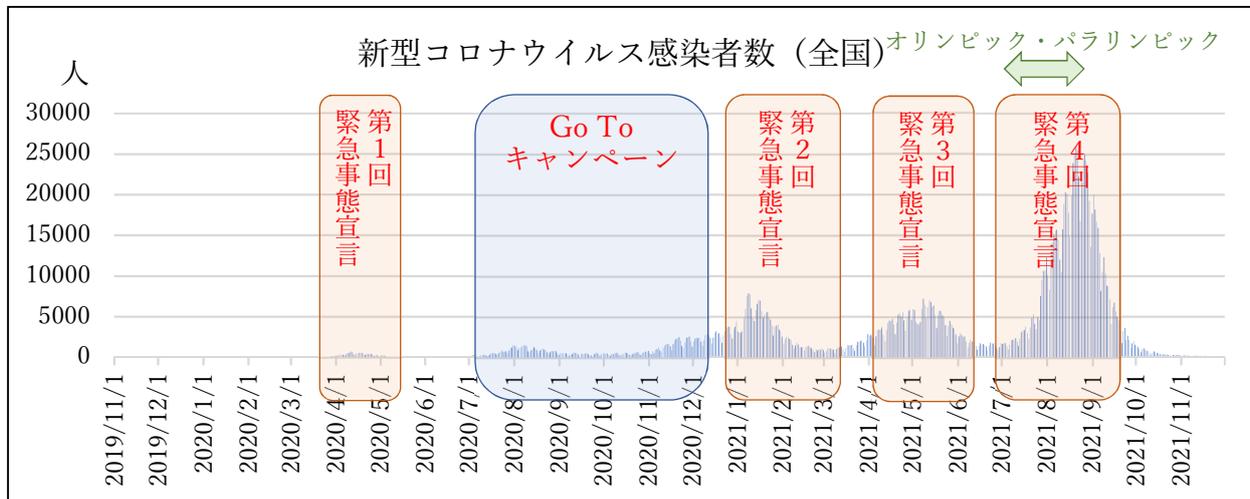
Q5-5 2019年12月～2021年10月までの間、2019年11月頃と比べ、コロナ禍により、私事目的で鉄道の利用が減った時期、あるいは増えた時期はありましたか。1つだけ選んで下さい。

- 1. 減った時期も増えた時期もなかった。
- 2. 減った時期があった。
- 3. 増えた時期があった。
- 4. 減った時期も増えた時期もあった。

※Q5-5で2、4を選択した人

Q5-5-1 最も減ったのはいつ頃ですか。

( )年( )月～( )年( )月頃



※Q5-5で2、4を選択した人

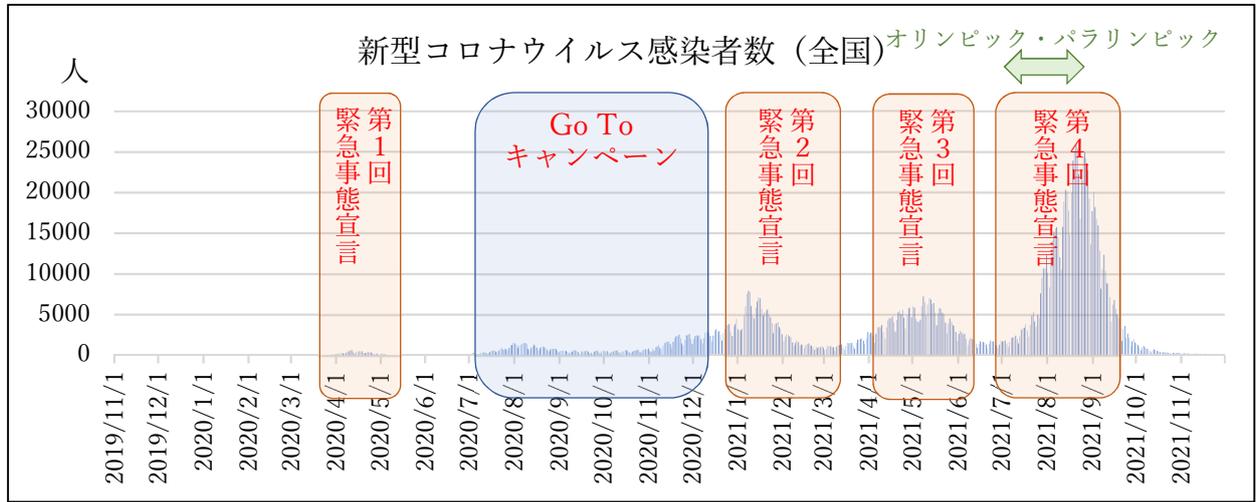
Q5-5-2 私事目的で鉄道の利用が減った時期があったが、現在、2019年11月頃と利用頻度が変わらない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. コロナ禍に伴い縮小していた目的地の営業・活動等がコロナ禍前に戻ってきたから。
2. コロナ禍に伴うオンライン対応から外出に戻ったから。
3. コロナ禍に伴い変更した目的地を元の目的地に戻したから。
4. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、目的地の感染症対策が進んできたから。
5. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、鉄道の感染症対策が進んできたから。
6. 最初のうちは新型コロナウイルス感染に関する情報も少なく慎重になったが、次第に情報が増え感染症対策もわかってきたから。
7. 鉄道車両内でクラスターが発生したとは聞いておらず、感染リスクは低いと思うから。
8. 新型コロナウイルス感染者数が減ってきたから。
9. 緊急事態宣言等が解除されたから。
10. ワクチンを接種したから。
11. 国民のワクチン接種が進み、感染の恐れが少なくなってきたと思うから。
12. その他：具体的に  
( )

※Q5-5で3、4を選択した人

Q5-5-3 最も増えたのはいつ頃ですか。

( )年( )月～( )年( )月頃



※Q5-5で3、4を選択した人

Q5-5-4 私事目的で鉄道利用が増えた時期があったが、現在、2019年11月頃と利用頻度が変わらない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. 利用が増えた時期は鉄道混雑が緩和されたため利用していたが、現在はそうではないから。 2. 新型コロナウイルス流行初期に比べ、元々利用していた交通の感染症対策も進んできたから。 3. 自粛疲れで外出したくなるが多くなったが、現在はそうではないから。 4. 再度、緊急事態宣言等が発令される前に私事を行おうと思ったが、現在はそうではないから。 5. その他：具体的に ( )
---

※Q5-5-4で2を選択した人

Q5-5-5 元々利用していた交通は主にどれしたか。1つだけ選んで下さい。

1. バス    2. 自家用車（自分で運転）    3. 自家用車（他人が運転する自動車に同乗） 4. 自動二輪車    5. 自転車    6. タクシー    7. 徒歩のみ 8. その他：具体的に ( )
--

※コロナ禍前に私事目的で鉄道を利用していた人全員（Q5-1で9と答えた人以外）

Q5-6 現在、私事目的で鉄道を利用するにあたって、次の項目はどの程度重視しますか。

(横にそれぞれ1つずつ)

私事目的で鉄道を利用する際の重視項目	とても重視している	重視している	どちらでもない	あまり重視していない	全く重視していない
1. 所要時間の短さ：鉄道路線、列車種別（特急、快速等）	○	○	○	○	○
2. 料金の安さ：鉄道路線、列車種別（有料車両でない等）	○	○	○	○	○
3. 混雑の少なさ：鉄道路線、列車種別、駅、車両（グリーン車、座席指定車等）	○	○	○	○	○
4. 着席可能性の高さ：鉄道路線、列車（始発列車等）、駅（始発駅等）、車両（グリーン車、座席指定車等）	○	○	○	○	○
5. 定時性、遅延の少なさ	○	○	○	○	○
6. 新型コロナウイルス感染症対策：換気、消毒等	○	○	○	○	○

※全員

Q6 今後の鉄道の利用意向についてお答え下さい。

今後の鉄道利用意向についてお尋ねします。あなたは、今後どのような状況であれば、鉄道利用を現在より増やしたい/減らしたいと思いますか。

(横にそれぞれ1つずつ)

社会情勢等の変化	かなり減らしたい	少し減らしたい	変わらない	少し増やしたい	かなり増やしたい
1. 新型コロナウイルスの感染状況がレベル0になる (下記参照)	<input type="radio"/>				
2. 新型コロナウイルスの感染状況がレベル1になる (下記参照)	<input type="radio"/>				
3. 新型コロナウイルスの感染状況がレベル2になる (下記参照)	<input type="radio"/>				
4. 新型コロナウイルスの感染状況がレベル3になる (下記参照)	<input type="radio"/>				
5. 新型コロナウイルスの感染状況がレベル4になる (下記参照)	<input type="radio"/>				
6. 新型コロナウイルスの治療方法等が確立する	<input type="radio"/>				
7. 鉄道の混雑がコロナ禍前よりもさらに改善されている	<input type="radio"/>				
8. 鉄道の混雑状況がコロナ禍前と同程度になる	<input type="radio"/>				
9. 鉄道事業者による新型コロナウイルス感染症対策が継続実施されている	<input type="radio"/>				
10. 各種企画乗車券の販売や割引がある (ワクチン接種者あるいは PCR 検査等、陰性者への企画券の割引等の優遇策など)	<input type="radio"/>				

新たなレベル分類の考え方（令和3年11月8日（月）、新型コロナウイルス感染症対策分科会）

レベル		状況
レベル0	感染者ゼロレベル	○新規陽性者数ゼロを維持できている状況である。 ○大都市圏では感染が持続していても、都道府県によっては新規陽性者数がゼロの状況が在り得る。
レベル1	維持すべきレベル	○安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況である。 ○このレベルを維持し、マスク着用など(1)-(3)の対策(※1)を継続すれば、教育や日常生活、社会経済活動の段階的な回復も可能になる。
レベル2	警戒を強化すべきレベル	○新規陽性者数の増加傾向が見られ、一般医療及び新型コロナウイルス感染症への医療の負荷が生じはじめているが、段階的に対応する病床数を増やすことで、医療が必要な人への適切な対応ができてきている状況である。 ○このレベルでは、短期間にレベル3に移行する可能性があることから、様々な指標(※2)を注視しつつ、警戒を強化する必要がある。 ○特に大都市圏でレベル2になった場合には、地方部への感染拡大を抑制するための施策を準備する必要がある。
レベル3	対策を強化すべきレベル	○一般医療を相当程度制限しなければ、新型コロナウイルス感染症への医療の対応ができず、医療が必要な人への適切な対応ができなくなると判断された状況である。 ○レベル3に移行すると“強い対策”を講じる必要が出てくる。 ○このレベル3は、“強い対策”を講じるという意味においては、これまでのステージの考え方の概ねステージ3の最終局面及びステージ4に当たる。
レベル4	避けたいレベル	○一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況である。 ○具体的には、このレベル4では、各自治体の最大確保病床数を超えた数の入院が必要となってくる。この段階になると集中治療の再配分等も現場で検討せざるを得なくなる。
※1	レベル1を維持するための対策	(1) ワクチン接種率の更なる向上及び追加接種の実施 (2) 医療提供体制の強化（治療薬へのアクセス向上を含む） (3) 総合的な感染対策の継続 ①個人の基本的感染防止策 ②検査体制の充実及びサーベイランスの強化（国民の感染状況把握のための抗体検査等） ③積極的疫学調査の徹底（感染源調査及びワクチン・検査の戦略的实施等） ④様々な科学技術の活用（二次元バーコード（QRコード）、COCOA、健康観察アプリ、二酸化炭素濃度測定器（CO2モニター）等） ⑤飲食店の第三者認証の促進
※2	レベル2からレベル3に移行する可能性を検討するための様々な指標	新規陽性者数、今週先週比、PCR陽性率、病床使用率、重症病床使用率、入院率、自宅療養者数及び療養等調整中の数の合計値、重症者数、中等症者数、感染経路不明割合等のその他の指標の推移。中等症者数の状況については、各自治体のデータや国立感染症研究所の推計値等を参考に、新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボードにおいて公表していく予定である。

出所：新たなレベル分類の考え方（令和3年11月8日（月）、新型コロナウイルス感染症対策分科会）

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/taisakusuisin/bunkakai/dai10/newlevel\\_bunrui.pdf](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/taisakusuisin/bunkakai/dai10/newlevel_bunrui.pdf) を基に作成

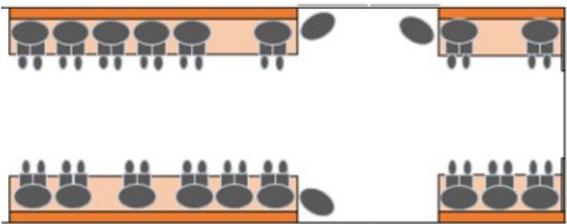
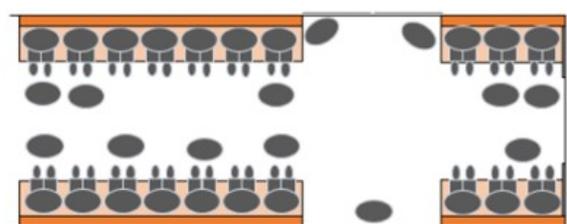
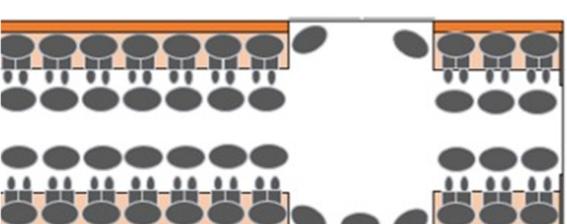
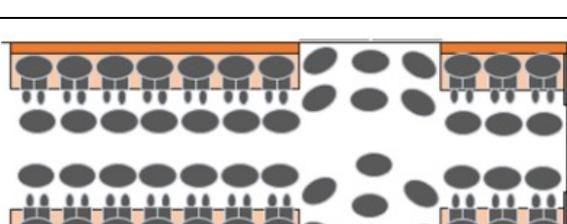
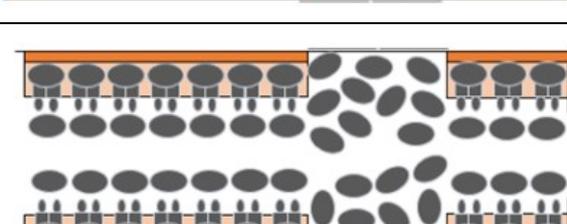
※全員

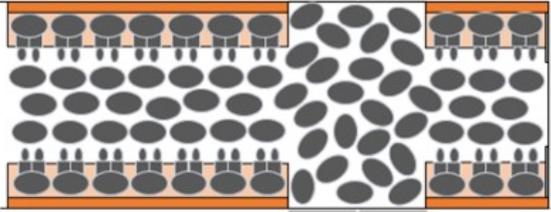
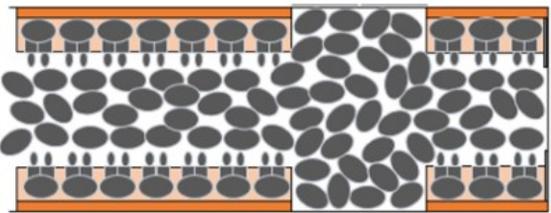
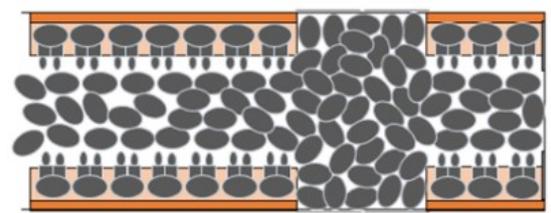
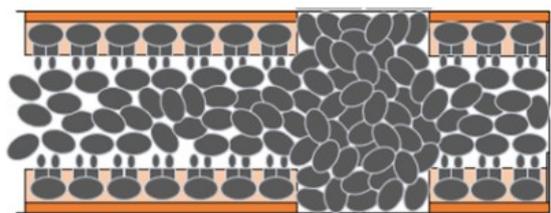
Q7 現在の鉄道利用時の混雑状況についてお答え下さい。

※全員

Q7-1 現在、以下のような車内の混雑状況について、どのように感じますか。

(横にそれぞれ1つずつ)

車内の混雑状況		非常に不快である	やや不快である	あまり不快ではない	まったく不快ではない
<p>詰めれば全員座れる程度だが、数人が立っている。あるいはそれ以下。</p> 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
<p>座席が埋まり、座席前に座席数の半分程度の人立っている。各ドアの前には1~2人が立っている。</p> 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
<p>座席が埋まり、座席前に座席数と同人数程度の人立っている。各ドアの前には2~3人が立っている。</p> 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
<p>座席が埋まり、座席前に座席数と同人数程度の人立っている。各ドアの前には6~7人が立っている。</p> 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
<p>座席が埋まり、座席前に座席数と同人数程度の人立っている。各ドアの前は空間が埋まっているが、車両の中程はまだ余裕がある。</p> 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

<p>車内の空間が埋まり、肩が触れあわない程度で人が立っている。</p>		○	○	○	○
<p>車内全体で肩が触れ合い、車内で移動しづらい。</p>		○	○	○	○
<p>体が触れ合い圧迫感があり、車内の中程に進むことができない。</p>		○	○	○	○
<p>車内全体で身動きが取れず、押し込まなければドアが閉まらない。</p>		○	○	○	○

※全員

Q7-2 現在、鉄道を利用する際の行動や意識について、下記のそれぞれについて該当するかどうかをお答え下さい。

(横にそれぞれ1つずつ)

<p>鉄道を利用する際の行動や意識</p>	<p>あてはまる</p>	<p>ややあてはまる</p>	<p>あまりあてはまらない</p>	<p>まったくあてはまらない</p>
<p>1. 混雑している時間帯を避け、できるだけすいている時間帯を選んでいる</p>	○	○	○	○
<p>2. 混雑している経路を避け、できるだけすいている経路を選んでいる</p>	○	○	○	○
<p>3. 混雑している優等列車（特急や快速等）などの電車を避け、各駅停車などの電車を選んでいる</p>	○	○	○	○
<p>4. 混雑した電車は避け、次の電車が来るまでホームで待っている</p>	○	○	○	○
<p>5. 同じ電車でも、混雑している車両や扉位置は避け、できるだけすいている場所に乗車している</p>	○	○	○	○
<p>6. 乗換の際に、混雑している駅は避け、できるだけすいている駅を選んでいる</p>	○	○	○	○
<p>7. 自分の工夫次第で、電車の混雑は避けられると思う</p>	○	○	○	○
<p>8. ひとりひとりが工夫すれば、電車の混雑は避けられると思う</p>	○	○	○	○

※全員

Q7-3 現在、鉄道利用時に、混雑している時間帯・電車を避けるにあたり、あなたにとって、次の各項目はどの程度重要ですか。

(横にそれぞれ1つずつ)

混雑対策	とても重要である	やや重要である	あまり重要でない	まったく重要でない
1. 電車（列車全体）の混雑状況が事前にわかること	○	○	○	○
2. 電車（車両ごと）の混雑状況が事前にわかること	○	○	○	○
3. 駅構内の混雑状況が事前にわかること	○	○	○	○
4. 混雑を回避するための出発時間や代替経路が提案されること	○	○	○	○
5. 混雑時間帯を利用する場合に運賃が高くなること	○	○	○	○
6. 混雑時間帯以外を利用する場合に運賃が割り引かれること	○	○	○	○
7. 混雑時間帯以外を利用する場合にポイントが付与されること	○	○	○	○
8. 混雑時間帯に座席指定の電車（通勤ライナー等）があること。	○	○	○	○
9. 混雑時間帯に（立席を含む）予約制の電車があること。	○	○	○	○
10. 混雑している優等列車（特急や快速等）から混雑していない普通列車（各駅停車等）への利用促進策（ポイント付与などの）が実施されていること。	○	○	○	○
11. 定期保有者に対する代替輸送手段（バス・ハイヤーなど）が提供されること。	○	○	○	○
12. 勤務先がテレワークや時差出勤などに積極的であること。	○	○	○	○
13. 自宅にリモート環境（テレワーク、リモート授業、遠隔診療、遠隔での習い事等）があること。	○	○	○	○
14. テレワークブースやサテライトオフィスなど自宅以外で業務ができる環境があること	○	○	○	○

※全員

Q7-4 現在、鉄道利用時、どの電車に乗るかを選ぶ際、あなたにとって次の項目はどの程度重要ですか。

(横にそれぞれ1つずつ)

どの電車に乗るかを選ぶ際の重要項目	とても重要である	やや重要である	あまり重要でない	まったく重要でない
1. 始業、会議、診察など特定の時間に間に合うこと	○	○	○	○
2. 会社、学校、病院など目的地に早く到着できること（特急や快速等を優先）	○	○	○	○
3. 乗車する電車が混雑していないこと	○	○	○	○
4. 乗車する電車に座ることができること	○	○	○	○
5. 買物等に便利なターミナル駅等を経由する経路を選択（定期券選択時など）	○	○	○	○
6. よく行く用務先近くの駅を経由する経路を選択（定期券選択時など）	○	○	○	○

※全員

Q7-5 現在、鉄道利用時に、どの車両に乗るかを選ぶ際、あなたにとって次の項目はどの程度重要ですか。

(横にそれぞれ1つずつ)

どの車両に乗るかを選ぶ際の重要項目	とても重要である	やや重要である	あまり重要でない	まったく重要でない
1. 乗車時の入口に近いこと	○	○	○	○
2. 降車時の出口や乗換口に近いこと	○	○	○	○
3. 車内が混雑していないこと	○	○	○	○
4. 車内に空席があること	○	○	○	○
5. 優先席が多いこと	○	○	○	○
6. 車いすやベビーカーの置ける車いすスペースがあること。	○	○	○	○
7. 女性専用車両であること	○	○	○	○

※全員

Q7-6 現在、鉄道を利用する際に、以下の情報をどの程度確認しますか。

(横にそれぞれ1つずつ)

情報の種類	よく確認する	たまに確認する	あまり確認しない	まったく確認しない	当該情報は提供されていない
1. 運休や遅延などの現在の電車の運行状況	<input type="radio"/>				
2. 電車（車両や列車全体）の混雑状況	<input type="radio"/>				
3. 駅構内の混雑状況	<input type="radio"/>				
4. 電車の時刻や乗換などの経路案内	<input type="radio"/>				

※全員

Q7-7 現在、鉄道を利用する際に、以下の情報はどの程度重要ですか。

(横にそれぞれ1つずつ)

情報の内容	とても重要である	やや重要である	あまり重要でない	まったく重要でない
1. 電車の比較的すいている時間帯がわかること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 車内で座れるかどうかわかること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 比較的すいている乗車位置（車両や扉位置）がわかること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 駅構内の比較的すいている時間帯がわかること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 現時点の電車（車両や列車全体）の混雑状況がわかること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 現時点の駅構内の混雑状況がわかること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 利用する路線や駅に関する利用者からの最新の投稿情報があること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※全員

Q8 今後の鉄道利用におけるサービス等についてお答え下さい。

※全員

Q8-1 鉄道の運行情報や混雑情報等の情報提供アプリの統一について

鉄道の運行情報や混雑情報の提供アプリは、鉄道会社やweb情報提供会社により、様々な様式で配信されていますが、各社のアプリを統一し、1つのアプリで様々な鉄道会社の運行情報や混雑情報が提供されることについてどう思いますか。

1. 今後、是非進めてほしい。
2. どちらかと言えば進めてほしい。
3. 現在の各鉄道事業者からの提供で充分。

※就業・就学している人

Q8-2 変動料金制について

(1) 通勤・通学にあたり、何パーセント以上の割引があれば、オフピーク時間帯を利用しますか。1つだけ選んで下さい。朝7:00～8:30をピーク時間帯、それ以外をオフピーク時間帯とします。

1. 20%以上の割引。
2. 15%以上の割引。
3. 10%以上の割引。
4. 5%以上の割引。
5. そもそも、オフピーク時間しか利用できない。
6. どれだけ割引されてもオフピーク時間は利用しない

(2) 通勤・通学にあたり、出発駅がオフピーク時間帯割引の対象駅ではない場合、どのような方法を検討しますか。あてはまるものをすべてお答え下さい。

1. 通勤・通学経路の変更。
2. 対象駅で途中下車し、改めて割引対象の定期券・乗車券で再入場する。
3. その他：具体的に（）
4. 検討しない。

※全員

Q9 鉄道事業者がコロナ禍で実施している（あるいは今後実施の可能性のある）新型コロナウイルス感染症対策等についてお答え下さい。

Q9-1 下表に示す鉄道事業者がコロナ禍の中で実施している新型コロナウイルス感染症対策について、ご存知ですか？

(横にそれぞれ1つずつ)

安全対策	知っている	知らない
1. 消毒の実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 空調による換気の実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 窓開けによる換気の実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. マスク着用の呼びかけ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 会話自製の呼びかけ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 駅や電車の混雑情報の提供（事業者アプリ等）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 混雑時間帯を避けた利用の呼びかけ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 従業員同士の接触の減少やマスク着用の徹底など、従業員の感染対策の徹底	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q9-2. あなたが鉄道を安心して利用する上で、各新型コロナウイルス感染症対策はどの程度重要とお考えですか。

(横にそれぞれ1つずつ)

安全対策	とても重要	重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
1. 消毒の実施	<input type="radio"/>				
2. 空調による換気の実施	<input type="radio"/>				
3. 窓開けによる換気の実施	<input type="radio"/>				
4. マスク着用の呼びかけ	<input type="radio"/>				
5. 会話自製の呼びかけ	<input type="radio"/>				
6. 車内での飲食自粛の呼びかけ	<input type="radio"/>				
7. 駅構内やトイレへの消毒液、石けんの設置	<input type="radio"/>				
8. 駅や電車の混雑情報の提供（事業者アプリ等）	<input type="radio"/>				
9. 混雑時間帯を避けた利用の呼びかけ	<input type="radio"/>				
10. 混雑緩和のための混雑時間の運行本数の増加	<input type="radio"/>				
11. 混雑時間帯における座席指定電車の増発	<input type="radio"/>				
12. 従業員同士の接触の減少やマスク着用の徹底など、従業員の感染対策の徹底	<input type="radio"/>				

Q9-3 コロナ禍の中で、あるいは今後の同様の状況に備え、前問に挙げた新型コロナウイルス感染症対策以外に、鉄道事業者に実施して欲しい安全対策があればご記入下さい。【任意】

以上